消化器・一般外科

著書

1) 牧角良二, 大坪毅人. 第7章 虫垂 1. 腹腔鏡下虫垂切除術 消化器内視鏡外科手術バイブル 2023;1(1):285-290.

学術論文[和文]

- ① 原著
 - 1) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 小野龍宣, 大坪毅人. 1 胆嚢摘出におけるSenhance Distal Laparoscopy System(SLDS) の 安全性. 川崎市医師会医学会誌, 2022;39:1-5.
- ② 総説又は症例解説
 - 1) 大島隆一, 國場幸均, 勝又健太, 根岸宏行, 内藤正規, 大坪毅人. 右側横行結腸癌に対する小切開先行手技を用いた腹腔 鏡手術. 手術, 2022;76(5):801-808.
 - 2) 大坪毅人, 小泉哲, 小林慎二郎. 高難度肝胆膵外科手術アトラス2022 Ⅱ 各論 A 肝臓 4. 基本手技④-Glisonn 鞘一括処理. 手術, 2022;76(4):455-460.
 - 3) 佐々木貴浩, 古畑智久. IV. 各論 腸閉塞 腸閉塞総論. 日本臨床, 2022;80(7):328-332.
 - 4) 佐々木貴浩, 古畑智久. Ⅲ 小腸・大腸─良性疾患 S状結腸軸捻転. 臨床外科, 2022;77(11):151-155.
 - 5) 内藤正規, 國場幸均, 大島隆一, 根岸宏行, 古畑智久, 大坪毅人. 特集 こだわりの体腔内縫合・吻合術 Ⅲ. 大腸外科
 - 2) 腹腔鏡下回盲部切除術後の体腔内吻合.手術,2023;77(2):203-208.
 - 6) 小泉哲, 井田圭亮, 大坪毅人. 特集 最新医療機器・材料を使いこなす ヘルニア 成人鼠径部ヘルニア手術に用いるメッシュの選択法と手技のコツ. 臨床外科, 2023;78(2): 231-235.
- ③ 症例報告
 - 1) 梅澤早織, 小林慎二郎, 中原一有, 路川陽介, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 佐藤純也, 小池淳樹, 大坪毅人. EUS-FNAで 術前に確定診断できたTS1の多形細胞型退形成癌の1例. 膵臓, 2022;37(2):104-111.
 - 2) 臼井創大, 内藤正規, 天野優希, 勝又健太, 菊地悠輔, 根岸宏行, 大島隆一, 國場幸均, 有泉 泰, 長宗我部基弘, 古畑智久, 大坪毅人. 好酸球性多発血管炎症性肉芽腫症に合併した横行結腸癌の1例. 癌と化学療法, 2022;49(13):1823-1825.
 - 3) 勝又健太, 内藤正規, 久恒靖人, 天野優希, 臼井創大, 菊地悠輔, 根岸宏行, 大島隆一, 國場幸均, 古畑智久, 大坪毅人 . 術後補助化学療法中に発症したオキサリプラチンによる横紋筋融解症の1例. 癌と化学療法, 2023;50(2):233-235.

学術論文[英文]

- 原著
 - 1) Umezawa Saori, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito. Low preoperative psoas muscle mass index is a risk factor distal cholangiocarcinoma recurrence after pancreatoduodenctomy: a retrospective analysis. World journal of surgical oncology. 2022;20(1):176-184.
 - 2) Tsuchida T, Hirose M, Inoue Y, Kunishima H, Otsubo T, Matsuda T. Relationship between changes in symptoms and antibody titers after a single vaccination in patients with Long COVID. Journal of Medical Virology, 2022;94(7): 3416-3420.
 - 3) Shibata Tetsuya, Murata Kohei, Kishimoto Mitsuo, Yao Takashi, Noura Shingo, Morita Shunji, Akiyoshi Takashi, Okamura Shu, Imasato Mitsunobu, Furuhata Tomohisa, Suto Takeshi, Takemasa Ichiro, shingai Tatsushi, Ueda Masami, Mizuno Hitoshi, Hisamatsu Yuichi, Takeda Takashi, Fujii Makoto, Kagawa Yoshinori, Sugihara Kenichi. Clinicopathological features of appendiceal goblet cell adenocarcinoma in Japan: a multicenter retrospective stady. Surgery Today, 2022;53:174-181.
 - 4) Sasaki Takahiro, Furuhata Tomohisa, Nisimura Masashige, Arifuku Hirotaka, Ono Tatsunori, Noda Akiyoshi, Otsubo Takehito. Initial 30 cholecystectomy procedures performed with the Shnhance digital laparoscopy system. Asian Journal of Endoscopic Surgery, 2022;: 1-8.
 - 5) Shimada Jin, Mikami Shinya, Hiwatari Masaki, Tsukamoto Yoshitsugu, Hisatsune Yasuhito, Enomoto Takeharu, Otsubo Takehito. Total Drain Fluid Amylase Values Over Time Correlate with Late Complications of Pancreatic Fistulas after Gastrectomy. Journal of St. Marianna University, 2022;13(2): 69-75.
 - 6) Hisatsune Yasuhito, Kokuba Yukihito, Katsumata Kenta, Negishi Hiroyuki, Oshima Ryuichi, Enomoto Takeharu, Otsubo Takehito. Utility of a Chimney-Type Penrose Drain for Prevention of Superficial Surgical Sift Infection in Cases of Lower Gastrointestinal Perforation. Journal of St. Marianna University, 2022;13(2): 51-57.
 - 7) Otsubo Takehito, Kobayashi Shinjiro, Sano Keiji, Misawa Takeyuki, Katagiri Satoshi, Nakayama Hisashi, Suzuki Shuji, Watanabe Manabu, Ariizumi Shunichi, Unno Michiaki, Tanabe Minoru, Nagano Hiroaki, Kokubo Norihiro, Hirano Satoshi, Nakamura Masafumi, Shirabe Ken, Suzuki Yasuyuki, Yoshida Masahiro, Takada Yasutsugu, Nakagohri Toshio, Horiguchi Akihiko, Ohdan Hideki, Eguchi Susumu, Ohtsuka Masayuki, Sho Masayuki, Rikiyama Toshiki, Hatano Etsuro, Taketomi Akinobu, Fujii Tsutomu, Yamaue Hiroki, Miyazaki Masaru, Yamamoto Masakazu, Takada Tadahiro, Endo Itaru. A nationwide certification system to increase the safety of highly advanced hepatobiliary-pancreatic surgery. Journal of Hepato-Biliary- Pancreatic Sciences, 2023;30(1):60-71.

② 総説又は症例解説

 Sato Junya, Nakahara Kazunari, Michikawa Yosuke, Suetani Keigo, Igarashi Yosuke, Sekine Akihiro, Satta Yusuke, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito, Tateishi Keisuke. Long-term outcomes of endoscopic transpapillary gallbladder drainage using a novel spiral plastic stent in acute calculus cholecystitis. BMC gastroenterology, 2022;22(1):539.

③ 症例報告

1) Segami Kohei, Kobayashi Shinjiro, Hiwatari Masaki, Ogura Yuta, Katayama Masafumi, Koizumi Satoshi, Chosokabe Motohiro, Koike Junki, Otsubo Takehito. Lymph node recurrence and re-excision after primary tumor resection of a histiocytic sarcoma of duodenal origin: a case report. Surgical Case Report, 2022; (8): 189-194.

学会発表

国内学会

- 1) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 小野龍宣, 野田顕義, 大坪毅人. 胆嚢摘出術における Senhance Distal Laparoscopiy System の安全性. 第122回日本外科学会定期学術集会, 2022.
- 2) ⑥土田知也, 廣瀬雅宣, 井上陽子, 大坪毅人 松田隆秀. 新型コロナウイルス感染後後遺症患者へのワクチン接種前後の症状変化と抗体価についての調査. 第119回日本内科学会講演会, 2022.
- 3) ⑥佐藤純也, 中原一有, 伊東文生, 路川陽介, 末谷敬吾, 五十嵐洋介, 関根章裕, 薩田祐輔, 小林慎二郎. 胆石性急性胆嚢炎に対する内視鏡的経乳頭胆嚢ドレナージ術における手技失敗因子に関する検討. 第108回日本消化器病学会総会2022
- 4) ◎佐藤純也, 中原一有, 伊東文生, 路川陽介, 末谷敬吾, 五十嵐洋介, 関根章裕, 薩田祐輔, 小林慎二郎. 胆石性急性胆 嚢炎に対するらせん型ステントを用いた内視鏡的経乳頭胆嚢ステント留置術の長期成績に関する検討. 第103回日本消化器 内視鏡学会総会, 2022.
- 5) 大坪琢磨, 松下恒久, 本橋直輝, 林久志, 吉川健太郎, 安部雄, 宮原利行, 角泰廣, 大坪毅人. 腹腔鏡下虫垂切除における虫垂つり上げ法. 第76回手術手技研究会, 2022.
- 6) 松下恒久,大坪琢磨,林久志,吉川健太郎,宮原利行,角泰廣,佐治攻,榎本武治,民上真也,中野浩,大坪毅人. 腹腔 鏡下幽門側胃切除で当院が行っている再建(Augmented Rectangle Technique: ART吻合について). 第76回手術手技研究会, 2022.
- 7) 勝又健太,根岸宏行,梅澤早織,内藤正規,森 佑紀,清水朋子,民上真也,大坪毅人. 術後経過中にSulbactam/Cefoperazone による凝固障害を来した2例. 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会(JSPEN 2022), 2022.
- 8) 樋渡正樹, 朝倉武士, 佐々木大祐, 片山真史, 石井将光, 四万村司, 大坪毅人. 当院での鼠径部ヘルニア手術の定型化. 第20回日本ヘルニア学会学術集会, 2022.
- 9) 塚本芳嗣, 長谷川拓男, 嶋田久, 嶋田元. CTにて術前診断し得た内臓逆位に合併したAmyand's hernia の1例. 第20回日本へルニア学会学術集会, 2022.
- 10) 亀井奈津子, 井田圭亮, 久恒靖人, 嶋田仁, 小泉哲, 大坪毅人. 神奈川県支部の鼠径ヘルニア手術における4年間の報告. 第20回日本ヘルニア学会学術集会, 2022.
- 11)佐々木大祐,澤田真裕,鈴木卓也,樋渡正樹,片山真史,石井将光,四万村司,朝倉武士,大坪毅人. 高齢者における膿瘍形成性虫垂炎に対するInterval Appendectomy の検討. 第47回日本外科連合学会学術集会, 2022.
- 12) 澤田真裕, 佐々木大祐, 鈴木卓也, 樋渡正樹, 石井将光, 片山真史, 四万村司, 朝倉武士, 大坪毅人. 乳糜腹水を認めた腸回転異常症の一例. 第47回日本外科連合学会学術集会, 2022.
- 13) 野田顕義, 古畑智久, 西村正成, 小野龍宣, 佐々木貴浩, 小泉宏隆, 大坪毅人. 偶発的に発見された胃好酸球性肉芽腫症の1例. 第47回日本外科連合学会学術集会, 2022.
- 14) 木村紗衣, 浜辺太郎, 有福厚孝, 亀井奈津子, 福岡麻子, 朝野隆之, 牧角良二, 大坪毅人. 再々発性腹壁瘢痕ヘルニ ア嵌頓に対してIPOM plus を施行した一例. 第47回日本外科連合学会学術集会, 2022.
- 15) 佐々木 貴浩, 古畑智久, 野田顕義, 小野龍宣, 西村正成, 小泉宏隆, 大坪毅人. 胃癌リンパ節転移診断におけるOSNA™ 法の検討. 第47回日本外科連合学会学術集会, 2022.
- 16) 勝又健太,内藤正規,天野優希,臼井創大,菊地悠輔,根岸宏行,大島隆一,四万村司,牧角良二,民上真也,古畑智久,國場幸均,大坪毅人. オキサリプラチンによる横紋筋融解症を発症した上行結腸癌術後再発の1例. 第44回日本癌局所療法研究会,2022.
- 17) 臼井創大,内藤正規,天野優希,勝又健太,菊地悠輔,根岸宏行,大島隆一,國場幸均,有泉泰,長宗我部基弘,大坪毅 人.好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に合併した横行結腸癌の1例.第44回日本癌局所療法研究会,2022.
- 18) 天野優希, 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 菊地悠輔, 勝又健太, 臼井創大, 長宗我部基弘, 國場幸均, 大坪毅人. 壁外 性発育を示した回盲部大腸癌の1例. 第44回日本癌局所療法研究会, 2022.
- 19) 福岡麻子,梅澤早織,浜辺太郎,瀬上航平,朝野隆之,牧角良二,大坪毅人. 当院における閉塞性大腸癌、大腸ステント 挿入症例の検討. 第97回大腸癌研究会学術集会,2022.
- 20) 小野龍宣, 古畑智久, 有福厚孝, 西村正成, 野田顕義, 佐々木貴浩, 大坪毅人. 胆嚢摘出術におけるセンハンス・デジタルラパロスコピー・システムの導入. 第66回神奈川県消化器病研究会, 2022.
- 21) 久恒靖人,民上真也,有福厚孝,嶋田仁,榎本武治,大坪毅人. 当科における噴門側胃切除術に対する現状と治療成績. 第77回日本消化器外科学会総会,2022.
- 22) 西村正成,古畑智久,佐々木貴浩,野田顕義,小野龍宣,大坪毅人. 当院における StageII 結腸癌の再発リスク因子の検討. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 23) 根岸宏行,大島隆一,天野優希,臼井創大,勝又健太,菊池悠輔,内藤正規,國場幸均,大坪毅人. 抗血栓薬内服症例に対する緊急胆嚢摘出術の安全性についての検討. 第77回日本消化器外科学会総会,2022.

- 24) 亀井奈津子, 牧角良二, 西澤一, 高城伸平, 浜辺太郎, 福岡麻子, 朝野隆之, 井田圭亮, 榎本武治, 大坪毅人. 当科における SSI サーベイランス による 10 年間の変遷. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 25) 牧角良二,福岡麻子,浜辺太郎,亀井奈津子,高城伸平,朝野隆之,四万村司,國場幸均,古畑智久,大坪毅人. 結腸憩室による結腸膀胱瘻の治療成績.第77回日本消化器外科学会総会,2022.
- 26) 小泉哲, 大坪毅人, 小林慎二郎, 土橋篤仁, 井田圭亮, 加藤宗次郎. 切除後予測残肝 ICG の精度に関する検討. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 27) 澤田真裕, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 加藤宗次郎, 井田圭亮 瀬上航平, 小泉哲, 大坪毅人. 術後 5 年無再発生存中の遠位 胆管原発腺扁平上皮癌の一例. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 28) 勝又健太,大島隆一,天野優希,臼井創大,菊地悠輔,根岸宏行,内藤正規,國場幸均,長會我部基弘,大坪毅人.胃原発胎児消化管類似癌の1例.第77回日本消化器外科学会総会,2022.
- 29) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 菊池悠輔, 勝又健太, 臼井創大, 天野優希, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. double stapling technique における縫合不全に対して lip margin が及ぼす影響. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 30) 天野優希, 大島隆一, 根岸宏行, 菊地悠輔, 勝又健太, 臼井創大, 内藤正規, 國場幸均, 大坪毅人. 急性胆嚢炎を契機に 診断された TAFRO 症候群の1例. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 31) 井田圭亮,小林慎二郎,澤田真裕,加藤宗次郎,土橋篤仁,小泉哲,大坪毅人.遠位胆管癌の異時性肝転移に対する外科 切除の意義の検討.第77回日本消化器外科学会総会,2022.
- 32) 土橋篤仁, 小林慎二郎, 井田圭亮, 澤田真裕, 加藤宗次郎, 小泉哲, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術後膵液廔を最小限抑えるための Blumgart 変法-COM p ressed PAncreatic Stump Anastomosis-. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 33) 四万村司,佐々木大祐,樋渡正樹,片山真史,石井将光,牧角良二,朝倉武士,古畑智久,國場幸均,大坪毅人. 閉塞性 大腸癌に対して大腸ステント(SEMS)留置後の手術症例の検討. 第77回日本消化器外科学会総会,2022.
- 34) 臼井創大,大島隆一,天野優希,勝又健太,根岸宏行,内藤正規,國場幸均,長曾我部基弘,有泉泰,大坪毅人. 胆嚢出血を契機に発見された胆嚢癌の2例. 第77回日本消化器外科学会総会,2022.
- 35) 加藤宗次郎, 井田圭亮, 小林慎二郎, 澤田真裕, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 長期生存が得られている膵癌術後肺転移 再発の4例. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 36) 大島隆一, 内藤正規, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 菊池悠輔, 根岸宏行, 國場幸均, 大坪毅人. 瘻孔形成を伴う結腸 憩室炎に対する腹腔鏡下手術の有用性. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 37) 大坪毅人, 大学病院の抱える問題と解決の鍵, 第77回日本消化器外科学会総会, 2022,
- 38) 小林慎二郎, 土橋篤仁, 中原一有, 井田圭亮, 加藤宗次郎, 澤田真裕, 小泉哲, 路川陽介, 佐藤淳也, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術後の良性胆管空腸吻合部狭窄. 第77回日本消化器外科学会総会, 2022.
- 39) 井田圭亮, 小林慎二郎, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 尾側膵切除(DP)における膵切除量と術後耐糖能異常に関する検討. 第49回日本膵切研究会, 2022.
- 40) 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 膵液廔の発生を最小限にするCOMpressed PSncreatic Stump(COMPAS) 膵空腸吻合. 第49回日本膵切研究会, 2022.
- 41) 高城伸平,小林慎二郎,井田圭亮,土橋篤仁,小泉哲,大坪毅人. 3回目の再発に対して根治目的で膵頭十二指腸切除を行った腸間膜原発脂肪肉腫の1例. 第49回日本膵切研究会, 2022.
- 42) 土橋篤仁,小林慎二郎,井田圭亮,小泉哲,大坪毅人,土居正和,大池信之,小池淳樹.当院で経験した退形成癌の7例. 第49回日本膵切研究会、2022.
- 43) 松下恒久, 大坪琢磨, 宮原利行, 角泰廣, 佐治攻, 榎本武治, 民上真也, 中野浩, 大坪毅人. 食道裂孔ヘルニアでの腹腔 鏡手術における当院での工夫. 第76回日本食道学会学術集会, 2022.
- 44) 小林慎二郎,中原一有,井田圭亮,土橋篤仁,小泉哲,路川陽介,大坪毅人.深在性外傷性膵損傷に対する治療戦略.第 14回日本Acute Care Surgery 学会学術集会,2022.
- 45) 小泉哲,嶋田仁,土橋篤仁,井田圭亮,小林慎二郎,藤谷茂樹,平泰彦,民上真也,大坪毅人. 肝損傷に対する肝切除時における至適切除範囲決定のための術中肝予備能評価の試み. 第14回日本Acute Care Surgery 学会学術集会, 2022.
- 46) 大島隆一, 内藤正規, 根岸宏行, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 國場幸均, 大坪毅人. 大腸憩室症に伴う各種病態に対する手術治療の検討-特に瘻孔形成症例腹腔鏡手術の有用性について-. 第77回日本大腸肛門病学会学術集会, 2022.
- 47) 牧角良二,福岡麻子,浜辺太郎,梅澤早織,瀬上航平,朝野隆之,四万村司,國場幸均,古畑智久,大坪毅人. 待機的に 行った大腸憩室炎に対する手術手技とその治療成績. 第77回日本大腸肛門病学会学術集会,2022.
- 48) 野田顕義, 古畑智久, 有福厚孝, 西村正成, 小野龍宣, 佐々木貴浩, 大坪毅人. 当院での直腸脱手術に対する治療. 第77 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2022.
- 49) 大坪毅人, 民上真也, 井上莊一郎, 坂本三樹, 山崎桂. 魅力ある手術室の理想と当院の現状. 第44回日本手術医学会総会 2022
- 50) 浜辺太郎,牧角良二,梅澤早織,福岡麻子,瀬上航平,朝野隆之,四万村司,古畑智久,國場幸均,大坪毅人. 当院における脾彎曲部結腸癌の手術手技とその治療成績. 第77回日本大腸肛門病学会学術集会,2022.
- 51) 天野優希,大島隆一,根岸宏行,勝又健太,臼井創大,内藤正規,國場幸均,長宗我部基弘,有泉泰,相田芳夫.大腸原発のSpindle cell carcinoma による腸重積の1例.第77回日本大腸肛門病学会学術集会,2022.
- 52) 西村正成,古畑智久,佐々木貴浩,野田顕義,小野龍宣,有福厚孝,大坪毅人. Trousseau 症候群を併発した大腸癌の2 例. 第77回日本大腸肛門病学会学術集会,2022.
- 53) 根岸宏行,内藤正規,天野優希,臼井創大,勝又健太,大島隆一,國場幸均,大坪毅人.大腸癌手術における新規癒着防止剤テナリーフの使用経験.第77回日本大腸肛門病学会学術集会,2022.
- 54) 福岡麻子, 牧角良二, 朝野隆之, 瀬上航平, 浜辺太郎, 梅澤早織, 大坪毅人. 当院における閉塞性大腸癌に対する術前大腸ステント挿入症例の検討. 第77回日本大腸肛門病学会学術集会, 2022.

- 55) 勝又健太,大島隆一,天野優希,臼井創大,根岸宏行,内藤正規,國場幸均,大坪毅人.5年の長期経過観察を行った Low-grade Appendiceal Mucinous Neoplasm の3例.第77回日本大腸肛門病学会学術集会,2022.
- 56) 梅澤早織,小林慎二郎,高城伸平,井田圭亮,土橋篤仁,小泉哲,大坪毅人.6mの歩行速度と3歩の歩行距離における相関の検討:前向きパイロットスタディ.第20回日本消化器外科学会大会,2022.
- 57) 小林慎二郎, 梅澤早織, 大池信之, 中原一有, 増田哲之, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲,路川陽介, 野呂瀬朋子, 大坪毅 人. 膵腫瘍に対して過不足のない安全な膵切除を目指す取り組み. 第26回日本外科病理学会学術集会, 2022.
- 58) 梅澤早織,小林慎二郎,瀬上航平,樋渡正樹,井田圭亮,土橋篤仁,小泉哲,長宗我部基弘,野呂瀬朋子,大池信之,小池淳樹,大坪毅人. 術後リンパ節再発をきたした十二指腸原発組織球肉腫の1例. 第26回日本外科病理学会学術集会 2022
- 59) 増田哲之,小林慎二郎,野呂瀬朋子,梅澤早織,井田圭亮,土橋篤仁,小泉哲,大池信之,大坪毅人. 化学療法が奏功し Conversion surgery 後も比較的長期生存している非乳頭十二指腸癌の1例. 第26回日本外科病理学会 学術集会,2022.
- 60) 民上真也. 当院における夜間休日の外科診療の実際と働き方改革への対応. 川崎市外科医会学術講演会, 2022.
- 61) 笹森瞳, 高松由佳, 五味渕智香, 平間千絵, 野村悠, 小林慎二郎, 清水剛治, 田中拓, 吉田徹, 藤谷茂樹. COVID-19に合併したMALS(正中弓状靱帯圧迫症候群)による動脈瘤破裂の一例. 第64回神奈川医学会総会・学術大会, 2022.
- 62) 菊地悠輔, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 根岸宏行, 大島隆一, 内藤正規, 大坪毅人, 長宗我部基弘. 術前診断し得な かったDe Garengeot hernia に伴う盲腸穿孔の1例. 第84回日本臨床外科学会総会, 2022.
- 63) 佐々木貴浩, 古畑智久, 野田顕義, 小野龍宣, 西村正成, 有福厚孝, 大坪毅人. 当院における手術施行大腸癌のCovid-19 非常事態宣言前後の影響. 第84回日本臨床外科学会総会, 2022.
- 64) 大島隆一, 内藤正規, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 國場幸均, 大坪毅人. 当院における直腸悪性腫瘍に対するTaTMEの導入初期成績とその有用性. 第84回日本臨床外科学会総会, 2022.
- 65) 鈴木桜子,内藤正規,勝又健太,天野優希,臼井創大,菊地悠輔,根岸宏行,大島隆一,長宗我部基弘,有泉泰,小林慎二郎,古畑智久,國場幸均,大坪毅人.診断に難渋した胆嚢摘出術後と思われた患者の胆嚢腺腫及び胆嚢十二指腸廔の1例 ・第84回日本臨床外科学会総会、2022。
- 66) 小林慎二郎, 増田哲之, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 重篤な膵液廔を予防するシン・ギ・タイ. 第84回日本 臨床外科学会総会, 2022.
- 67) 内藤正規、根岸宏行、大島隆一、菊地悠輔、勝又健太、天野優希、臼井創大、古畑智久、國場幸均、大坪毅人. 一時的な回腸双孔式人工肛門造設術の標準化を目指した至適な手術手技の検討. 第84回日本臨床外科学会総会、2022.
- 68) 柴田真知,内藤正規,勝又健太,天野優希,臼井創大,菊地悠輔,根岸宏行,大島隆一,民上真也,古畑智久,國場幸均 ,大坪毅人. 食道癌術後再発に対するNivolumab療法により副腎不全を発症するも完全奏功となった1例. 第84回日本臨床 外科学会総会、2022.
- 69) 天野優希,内藤正規,大島隆一,根岸宏行,菊地悠輔,勝又健太,臼井創大,長宗我部基弘,古畑智久,國場幸均,大坪 毅人. 腎細胞癌再発との鑑別が困難であった腸間膜デスモイド腫瘍の1例. 第84回日本臨床外科学会総会, 2022.
- 70) 勝又健太,内藤正規,小林慎二郎,天野優希,臼井創大,菊地悠輔,根岸宏行,大島隆一,長宗我部基弘,有泉泰,古畑智久,國場幸均,大坪毅人. 腹腔動脈を圧排するように発育した後腹膜成熟嚢胞性奇形腫の1例. 第84回日本臨床外科学会総会、2022.
- 71) 谷口清章. 胃癌治療の最前線. 多摩川消化器疾患連携WebSeminar, 2022.
- 72) 泉家 匠, 鈴木和臣, 佐々木大祐, 片山真史, 石井将光, 谷口清章, 四万村司, 朝倉武士, 大坪毅人. 定型化を目指した当院の手術(Direct kugel 法). 第13回神奈川ヘルニア研究会, 2022.
- 73) 久恒靖人, 井田圭亮, 亀井奈津子, 小泉哲, 大坪毅人. 当院における腹壁瘢痕へルニアに対する術式の変遷、及び治療成績の検討. 第13回神奈川ヘルニア研究会, 2022.
- 74) 久恒靖人,民上真也, 樋渡正樹, 嶋田 仁, 榎本武治, 大坪毅人. アルカリ性洗浄剤による腐食性胃炎に対して腹腔鏡下亜 全摘術を施行した1例. 第35回日本内視鏡外科学会総会 (同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 75) 四万村司, 佐々木大祐, 鈴木和臣, 谷口清章, 牧角良二, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. 市中病院におけるロボット支援下直腸癌手術の導入. 第35回日本内視鏡外科学会総会 (同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 76) 臼井創大, 大島隆一, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 内藤正規, 國場幸均, 古畑智久, 大坪毅人. TaTME手術が非常に有用であった膣浸潤を伴う直腸GISTの1例. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 77) 塚本芳嗣,民上真也,久恒靖人,嶋田仁,榎本武治,樋渡正樹,大坪毅人. 4 cmの十二指腸GISTに対してLECSによる腹腔鏡下十二指腸局所切除術を施行した1例. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会),2022.
- 78) 高城伸平,松下恒久,木村紗衣,大坪琢磨,尾崎貴洋,宮原利行,角泰廣,中野浩,土居正和,有泉泰,高木正之,大坪 毅人. 術前に術式選択が問題となった十二指腸水平脚のGISTに対して腹腔鏡下十二指腸部分切除術を施行し得た1例. 第35 回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 79) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 勝又健太, 臼井創大, 天野優希, 古畑智久, 内藤剛, 國場幸均, 大坪毅人. double stapling technique での縫合不全における危険因子の検討. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 80) 西澤 一, 久恒靖人, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 嶋田 仁, 榎本武治, 民上真也, 大坪毅人. 成人特発性間膜軸性胃軸捻転症 に対し腹腔鏡下胃固定術を施行した1例. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会) 、2022.

- 81) 根岸宏行,内藤正規,天野優希,臼井創大,勝又健太,大島隆一,古畑智久,國場幸均,大坪毅人. 腹腔鏡下大腸切除術におけるゼラチン製癒着防止吸収性バリア(テナリーフ®)の使用経験. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会),2022.
- 82) 柴田真知, 大島隆一, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 根岸宏行, 内藤正規, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下に修復し得た左傍十二指腸ヘルニアの1例. 第35回日本内視鏡外科学会総会 (同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 83) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 小野龍典, 野田顕義, 大坪毅人. 胆嚢摘出術におけるSenhance Digital Laparoscopy Systemの治療成績. 第35回日本内視鏡外科学会総会 (同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 84) 勝又健太,天野優希,臼井創大,根岸宏行,大島隆一,古畑智久,國場幸均,大坪毅人. Persistent Descending Mesocolon を伴うS状結腸癌に対して腹腔鏡下S状結腸切除術を施行した1例. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 85) 劉たまみ,久恒靖人,西谷友里,西牧裕樹,樋渡正樹,塚本芳嗣,嶋田仁,民上真也,大坪毅人. 抗凝固療法が有効であった特発性上腸間膜静脈・門脈血栓症の一例.日本消化器病学会関東支部第372回例会,2022.
- 86) 谷口清章, 鈴木和臣, 伊藤俊一, 細田圭. 残胃癌に対するロボット支援下残胃全摘術の経験. 第35回日本内視鏡外科学会総会 (同時開催 アジアロボット・内視鏡外科学会), 2022.
- 87) 大島隆一, 國場幸均, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 内藤正規, 大坪毅人. 腹腔鏡下右側結腸手術に おける外科解剖を考慮した安全な臓器摘出と体外操作. 第35回日本内視鏡外科学会総会(同時開催 アジアロボット・内 視鏡外科学会), 2022.
- 88) 齋藤栞奈, 浜辺太郎, 増田哲之, 福岡麻子, 瀬上航平, 朝野隆之, 牧角良二, 大坪毅人. 魚骨による胃穿孔に対して内視 鏡的摘出と保存的治療で改善した1例. 第866回外科集談会(日本臨床外科学会東京支部会), 2022.
- 89) 浜辺太郎,牧角良二,増田哲之,福岡麻子,瀬上航平,朝野隆之,大坪毅人. 当院における若年性大腸癌の手術症例の検討. 第98回大腸癌研究会学術集会,2023.
- 90) 佐々木貴浩. ランチョンセミナー6 SDLSによる胆石症とヘルニアでの標準化にむけて. 第15回日本ロボット外科学会学術集会, 2023.
- 91) 福岡麻子. 当院における閉塞性大腸癌stage II・IIIに対する術前大腸ステント挿入症例の検討. 第40回川崎市医師会医学会, 2023.
- 92) 谷口清章, 講演 「難治性胃癌に対する治療成績向上への挑戦」, 川崎市外科医会学術講演会, 2023.
- 93) 塚本芳嗣, 民上真也, 樋渡正樹, 久恒靖人, 嶋田仁, 榎本武治, 大坪毅人. 胃癌に対する胃全摘術後にY脚部空腸パウチ吻合部に繰り返し腸重積を発症し、Y脚部再吻合した1例. 第95回日本胃癌学会総会, 2023.
- 94) 谷口清章, 鈴木和臣, 泉家匠, 四万村司, 朝倉武士, 伊藤俊一, 細田圭. 幽門狭窄を伴う進行胃癌に対する治療戦略. 第 95回日本胃癌学会総会, 2023.
- 95) 泉家匠,谷口清章,鈴木和臣,佐々木大祐,片山真史,石井将光,四万村司,朝倉武士.左噴門リンパ節単独再発を認めた幽門領域胃癌根治術後の1例.第95回日本胃癌学会総会,2023.
- 96) 磯村香介,井田圭亮,澤田真裕,加藤宗次郎,土橋篤仁,小林慎二郎,小泉哲,大坪毅人. 鼠径部皮下腫瘍として発症した急性虫垂炎の1例. 第158回神奈川県臨床外科医学会集談会,2023.
- 97) 西牧裕樹, 浜辺太郎, 増田哲之, 福岡麻子, 朝野隆之, 牧角良二, 大坪毅人. 腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術後に 腹腔鏡下S状結腸切除術を施行した1例. 第158回神奈川県臨床外科医学会集談会, 2023.
- 98) 大坪琢磨, 松下恒久,中山敏裕,澤田真裕,高城伸平,田中雄也,尾﨑貴洋,宮原利行,角泰廣,高木正之,民上真也,大坪毅人,中野浩. 胃原発胎児消化管類似癌の1例. 第95回日本胃癌学会総会,2023.
- 99) 久恒靖人,民上真也,樋渡正樹,塚本芳嗣,嶋田仁,榎本武治,大坪毅人. 当科における腹腔鏡下噴門側胃切除術に対する術式と成績. 第95回日本胃癌学会総会,2023.
- 100) 大島隆一, 國場幸均, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 菊地悠輔, 根岸宏行, 内藤正規. 右側横行結腸癌に対する腹腔鏡 下結腸右半切除術+D3郭清-カメラアングルと小切開先行の工夫-. 2023神奈川大腸疾患腹腔鏡下手術セミナー, 2023.
- 101) 塚本芳嗣, 民上真也, 梅澤早織, 樋渡正樹, 久恒靖人, 嶋田仁, 榎本武治, 大坪毅人. 当院における特発性食道破裂に対する手術症例の検討. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 102) 和田慎司, 大杉真也, 井田圭亮, 森本毅, 松本純一, 三村秀文. 脾損傷に対しREBOA下に2回TAEを施行した症例. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 103)西澤一,塚本芳嗣,樋渡正樹,久恒靖人,嶋田仁,民上真也,大坪毅人.急性上腸間膜動脈閉塞症に対しinterventional radiology で治療し得た1例.第59回日本腹部救急医学会総会,2023.
- 104) 西村正成,古畑智久,有福厚孝,小野龍宣,野田顕義,佐々木貴浩,大坪毅人. 横行結腸を内容とした絞扼性腸閉塞の2例 . 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 105) 山田都, 塚本芳嗣, 樋渡正樹, 久恒靖人, 嶋田仁, 民上真也. 乳癌術後腹膜播種による絞扼性腸閉塞を呈し、緊急手術を 行った1例. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 106) 土橋篤仁, 大山慧, 澤田真裕, 井田圭亮, 小林慎二郎, 小泉哲, 古田繋行, 北川博昭, 大坪毅人. 急性腹症で発見された 成人逆回転型腸回転異常症に伴う中腸軸捻転の1例. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 107)大島隆一,内藤正規,臼井創大,天野優希,勝又健太,菊地悠輔,根岸宏行,國場幸均,大坪毅人.当院における非外傷性小腸穿孔28例の臨床的特徴と治療方法.第59回日本腹部救急医学会総会,2023.
- 108) 臼井創大,大島隆一,天野優希,勝又健太,菊地悠輔,根岸宏行,内藤正規,國場幸均,大坪毅人. 小腸異物に対して待機的手術を施行した2例. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 109) 井田圭亮,塚本芳嗣,榎本武治,永井彰大,伊豆本なつき,武田理香,山崎桂,大坪毅人. 当院における腹部緊急手術に 対する手術部位感染(SSI)サーベイランスの取り組み. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.

- 110) 小林慎二郎, 梅澤早織, 増田哲之, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. (医原性を含む)外因性十二指腸損傷に対する術式選択. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 111) 大坪琢磨,松下恒久,中山敏裕,澤田真裕,高木伸平,田中雄也,尾崎貴洋,宮原利行,角泰廣,中野浩,大坪毅人.魚骨誤飲に対して消化管異物除去を施行した2例.第59回日本腹部救急医学会総会,2023.
- 112) 柴田真知, 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 菊地悠輔, 勝又健太, 天野優希, 臼井創大, 有泉泰, 長宗我部基弘, 國場幸均, 大坪毅人. 虫垂炎を契機に偶発的に発見された小腸異所性膵の1例. 第59回日本腹部救急医学会総会, 2023.
- 113) 木村紗衣,井田圭亮,増田哲之,土橋篤仁,小林慎二郎,小泉哲,大坪毅人.妊娠中に発症した特発性肝破裂の一例.第 59回日本腹部救急医学会総会、2023.

② 国際学会

- 1) Umezawa Saori, Kobayashi Shinjiro, Takagi Shinpei, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. Low preoperative psoas muscle mass index is a risk factor for distal cholangiocarcinoma recurrence after pancreatoduodentectomy: a retrospective analysis. The 67th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2022.
- 2) Kimura Sae, Koizumi Satoshi, Ida Keisuke, Nishizawa Hiro, Masuda Akiyoshi, Tuchihashi Atsuhito, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito. A case of blunt liver trauma in which the from of injury changed in a short interval. The 67th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2022.
- 3) Sawada Masahiro, Makizumi Ryouji, Kato Sojiro, Hamabe Taro, Kamei Natsuko, Fukuoka Asako, Asano Takayuki, Otsubo Takehito. Laparoscopic cystectomy for recurrent mesenteric cystoma of the ileum: a case report. The 67th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2022.
- 4) Masuda Akiyoshi, Koizumi Satoshi, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito. Effect of intraoperative postural change on fluctuations in central venous pressure and stroke volume variation values. The 67th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2022.
- 5) Arifuku Hirotaka, Makizumi Ryouji, Asano Takayuki, Fukuoka Asako, Hamabe Taro, Kimura Sae, Otsubo Takehito. Single-port Laparoscopic repair of a interamesosigmoid hernia. The 67th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2022.
- 6) Nishizawa Hiro, Hisatsune Yasuhito, Mikami Shinya, Shimada jin, Enomoto Takeharu, Otsubo Takehito. A case of adult idiopathic mesenteric volvulus with laparoscopic gastropexy. The 67th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2022.
- 7) Otsubo Takuma, Nakano Hiroshi, Motohashi Naoki, Hayashi Hisashi, Yoshikawa Kentaro, Abe Yu, Miyahara Toshiyuki, Matsushita Tsunehisa, Sumi Yasuhiro, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito. Postoperative hemorrhage after major hepatectomy successfully controlled by active porto-caval bypass using PCPS circuit. The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 8) Tsuchihashi Atsuhito, Kobsyashi Shinjiro, Ida Keisuke, Koizumi Satosi, Otsubo Takehito, Nariki Saeko, Tajima Shinya, Doi Masatomo, Koike Junki. Three case of pancreatic cancer diagnosed by pancreaic juice and pancreatic ductal abrasion cytology and resected without malignancy in postoperative pathological results. The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 9) Kato Sojiro, Kobayashi Shinjiro, Sawada Masahiro, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito, Naruki Saeko, Doi Masatomo, Koike Junki. A case of heterogeneous primary hepatocellular carcinoma and interhepatic cholangiocarcinoma with three overlapping tumors after surgery for pancreatic IPMN. The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 10) Otsubo Takuma, Nakano Hiroshi, Motohashi Naoki, Hayashi Hisashi, Yoshikawa kentaro, Abe Yu, Miyahara Toshiyuki, Matsushita Tsunehisa, Sumi Yasuhiro, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito. A case of unresectable gallbladder cancer successfully treated with chemotherapy followed by surgical resection. The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 11) Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito, Kobayashi Shinjiro, Tsuchihashi Atsuhito, Ida Keisuke, Kato Soujiro. Validity of our hepatectomy eligibility criteria for super-elderly people over 80 years old. The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 12) Kobayashi shinjiro, Nakahara Kazunari, Sawada Masahiro, Kato Sojiro, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Michikawa Yosuke, Otsubo Takehito. Cholecystectomy after endoscopic transpaillary gallbladder drainage(ETGBD). The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 13) Ida Keisuke, Kobayashi Shinjiro, Kato Sojiro, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. A Study of Pancreatic Resection Volume and Postoperative Glucose Intolerance in Distal Pancreatectomy. The 34th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2022.
- 14) Umezawa Saori, Kobayashi Shinjiro, Nakahara Kazunari, Takagi Shinpei, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Michikawa Yousuke, Otsubo Takehito. A case of pancreatic tail resection for pancreatic rupture associated with pseudocyst. Joint Congress of The 26th International Association of Pancreatology And The 53th Annual Meeting of Japan Pancreats Society, 2022.

③ その他

- 1) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 小野龍宣, 野田顕義. 胆嚢摘出術におけるSenhance Digital Laparoscopy System の定型化を目指したポート配置. 第1回デジタル内視鏡下手術研究会, 2022.
- 2) 大坪 毅人. 病院経営戦略における医薬品マネジメント~フォーミュラリーの可能性と経営戦略~. 慶応義塾大学/日本調剤株式会社 共催セミナー, 2022.

- 3) ⑥富田真央、千葉清、中村竜二、杵渕聡志、北翔太、縄田晋太郎、向後美沙、駒ヶ嶺正英、小川普久、縄田寛、小林慎二郎、近田正英、西巻博、宮入剛、腹腔動脈分枝血管における解離性多発動脈瘤に対するハイブリッド治療の1例. 第189回血管外科症例検討会、2022.
- 4) 西牧裕樹, 久恒靖人, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 嶋田仁, 民上真也, 大坪毅人. 胃癌との鑑別を要した胃梅毒の1例. 聖マリアンナ医学会第82回学術集会, 2022.
- 5) 塚本芳嗣. 大腸壊死、小腸壊死をきたした糞便性閉塞性大腸炎の一例. 横浜敗血症セミナー X, 2022.
- 6) 佐々木貴浩, 古畑智久, 有福厚孝, 小野龍宣, 野田顕義. 胆嚢摘出術とヘルニア修復術の定型化にむけて. 第2回デジタル 内視鏡下手術研究会, 2022.
- 7) 増田哲之, 小林慎二郎, 水上拓郎, 野呂瀬朋子, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 砂川優, 大池信之, 大坪毅人. 初診時切除不能と判断したがConversion surgery後も長期生存している非乳頭部十二指腸癌の1例. 第55回制癌剤適応研修会, 2023.
- 8) 小林慎二郎, 増田哲之, 梅本久美子, 梅澤早織, 井田圭亮, 土居綾子, 土橋篤仁, 小泉哲, 砂川優, 大坪毅人. 切除可能 膵頭部癌に対するNAC-GSについての現況と課題. 第55回制癌剤適応研修会, 2023.